

GNSS 水準測量製品仕様書
応用スキーマ

平成 26 年5月

国土地理院

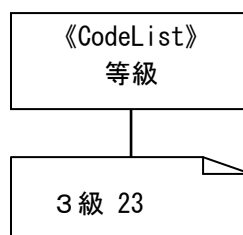
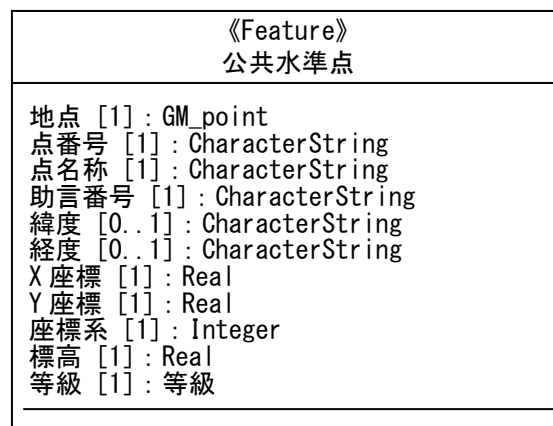
データ内容及び構造

応用スキーマ UML クラス図

公共水準点データ応用スキーマパッケージ図



公共水準点データ応用スキーマクラス図



水準点パッケージ (gcp)

定義

水準点で構成するパッケージ

対象地物

公共水準点

注意事項

公共水準点 (pbm)

定義

公共測量によって設置した公共水準点

上位クラス :

抽象/具象区分 : 具象地物

属性

地点 [1] : GM_Point

公共水準点は点データとして定義する。

< 取得基準 >

公共水準点

点番号 [1] : CharacterString

公共水準点の点番号

< 定義域 >

11 桁以内を標準とする

点名称 [1] : CharacterString

公共水準点の名称

< 定義域 >

〇〇市 40 バイト以下

助言番号 [1] : CharacterString

国土地理院長から得た公共測量の助言番号

< 取得基準 >

助言書から転写

< 定義域 >

Hyy#****

緯度[0..1] : CharacterString

JGD2011 (GRS80 楕円体) における水準点の緯度

< 取得基準 >

DD.MMSSSSS の表示。 北緯は+表示 (省略)。

秒以下 3 桁まで表記とする。

< 定義域 >

〇〇市 -90.0000000~90.0000000

経度[0..1] : CharacterString

JGD2011 (GRS80 楕円体) における水準点の経度

< 取得基準 >

DDD.MMSSSSS の表示。 東経は+表示 (省略)。

秒以下 3 桁まで表記とする。

< 定義域 >

〇〇市 -180.0000000~180.0000000

X座標 [1] : Real

座標系原点において子午線 (南北方向) に一致する軸とし、真北に向かう値を正 (+) とする

< 取得基準 >

原点からの距離を m 単位で表記

m 以下 1 桁までの表示

< 定義域 >

〇〇市 -20000000.0~20000000.0

Y座標 [1] : Real

座標系原点において座標系の X 軸に直交する軸とし、真東に向かう値を正 (+) とする

< 取得基準 >

原点からの距離を m 単位で表記

m 以下 1 桁までの表示

< 定義域 >

〇〇市 -130000.0~130000.0

座標系 [1] : Integer

平成 14 年国土交通省告示第 9 号により定義された座標系

ガウス・クリューゲルの等角投影法により、平面上に投影した座標系

< 取得基準 >

平成 14 年国土交通省告示第 9 号による

< 定義域 >

1~19

標高 [1] : Real

東京湾平均海面を基準とした公共水準点までの高さ

< 取得基準 >

m単位 小数点以下 4 桁まで表記

< 定義域 >

-1000.0000~3800.0000

等級 [1] : 等級

公共水準点の等級

< 定義域 >

等級コードリストで定義された範囲

関連役割

等級 (class)

定義

等級

コードリスト値

23: 3 級